

脊椎の健康を守り、健康寿命を伸ばす。

超高齢社会の進展に伴い、腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニアなど脊椎疾患に悩む患者は年々増えています。脊椎疾患は運動器の機能低下や要介護の原因ともなるため、早期受診・診断と適切な治療につなげることが大切です。原因や治療法などについて、長年にわたり脊椎疾患の診療を専門としてきたさっぽろ脊椎外科クリニックの山田恵二郎院長、濱田一範副院長にお話を伺いました。

▼脊椎疾患について教えてください。

山田 脊椎は体を支える重要部で、体全体につながる神経の通り道です。脊椎に問題があると首や腰、背中の痛み、手足のしびれなどの症状が出ます。放置していると、痛みで長く歩けない、夜眠れないなど、生活の質がどんどん下がっていきます。

濱田 年を取るごとに脊椎疾患は増えていきます。中高年に圧倒的に多いのは「腰部脊柱管狭窄症」です。腰にある椎間板や靱帯、関節が老化により変形・肥大し、神経の通り道が狭くなるために起こります。歩くと腰から足に痛みやしびれが起き、長い距

離を歩けなくなります。若い方にもよくみられる「腰椎椎間板ヘルニア」ですが、この病気も加齢とともに増加します。腰の骨と骨の間でクッション役として働いている椎間板が飛び出し、神経を圧迫することで腰や下肢が痛みます。

山田 首の骨に骨棘と呼ばれる突起ができて神経を圧迫する頸椎症や、背骨が左右に曲がる「変性側彎症」、骨粗しょう症の方に多い背骨の圧迫骨折「椎体骨折」なども代表的な背椎疾患です。

▼どのような治療法がありますか？



Hamada Kazunoni
はまだ かずのり
濱田 一範 副院長

1999年札幌医科大学卒業、滝川市立病院、浦河赤十字病院、札幌中央病院診療部長を経て2015年より現職。日本整形外科学会専門医。日本整形外科学会脊椎脊髄病医。日本脊椎脊髄病学会指導医。医学博士

Yamada Keijino
やまだ けいじろう
山田 恵二郎 院長

1995年京都府立医科大学卒業。勸医協中央病院、札幌中央病院副院長を経て2015年に開院。日本整形外科学会専門医。日本整形外科学会脊椎脊髄病医。日本脊椎脊髄病学会指導医

企画制作／北海道新聞社営業局

こんな症状に悩んでいませんか？
脊椎に原因があるかもしれません！

- 首や腰の痛み
- 背中での痛み
- 手足のしびれ
- 歩行時の下肢痛

▼最後に、首や腰の痛みに悩む患者さんにメッセージをお願いします。

濱田 「常に患者さんの立場に立って、最善を尽くすこと。患者さんの安全と利益を最優先に考えること」が当院のモットーです。患者さんが

治療に何を求め、今後どういった生活スタイルを希望しているのか、じっくりお話を伺い、対話を重ね、患者さんの一生を診るつもりで診療に臨んでいます。

近年では他医療機関からの再診療・手術の受け入れも増えています。首や腰の症状に悩んでいる方は多く、それに対する治療方針や術式は医療機関によってさまざまなので、ご自身に最も合った治療法、後で後悔しない治療法を選んでもらいたいです。

山田 脊椎の健康を守ることは、自立して日常生活を送れる「健康寿命」を延ばすた

めの力ぎとなります。痛みやしびれを年のせいと我慢したり諦めたりせず、一度脊椎を専門的に診る病院を受診し、適切な検査や治療を受けてほしいです。

地方には脊椎の専門医が少なく、診断そのものが下されていないケースもあります。当院は専門性の高い医療を身近で受けられる環境づくりを目指し、道内各地から多くの患者さんが来院しています。できるだけ体の負担の少ない治療や手術で早く元の状態に戻ってもらい、元氣になってもらう解決法を提案しますので、気軽に相談してください。



手術室
高度な医療機器を取りそろえた手術室。最新の術式である「OLIF」「XLIF」ほか、各種の脊椎低侵襲手術を実施する

脊椎外科手術の累積症例数は4,281例

※2015年12月のクリニック開業日から2025年9月末までの累積症例数

首（頸椎）や腰（腰椎）など、背骨（脊椎）に起因する疾患を専門的に扱うクリニック。脊椎外科分野に豊富な知識と臨床経験を持つ2名の専門医と専任の麻酔科医が、診断から治療・手術、リハビリまで一貫して診療にあたる。腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニア、腰椎すべり症、腰椎変性側弯症、頸椎症・頸髄症などに対する総手術数は、2024年（1～12月）は451例を数える。そのほとんどが、患者の身体と心に優しい「低侵襲手術」により対応しているところも同院の特徴の一つだ。

退院後のリハビリも徹底して支援している。充実した最新設備で手厚いリハビリ治療を提供するとともに、地方の患者も多いため、各地のリハビリ施設との連携を強化し、地元のかかりつけ医のもとでリハビリを継続できる体制を整えている。



リハビリ室

脊椎疾患に専門的な知識を持つ理学療法士が常駐し、患者一人ひとりに合ったリハビリプログラムを指導する

医療法人 さっぽろ脊椎外科クリニック

整形外科 | 放射線科 | リハビリテーション科 | 麻酔科（佐藤 公一医師）

地下鉄南北線北12条駅・地下鉄東豊線北13条東駅のどちらからも徒歩圏内であり、JR札幌駅も近いなど利便性が良く、道内各地から多くの患者が訪れる。外来患者向けの駐車場（20台分）も備える



当院HP

<https://sapporo-spine.com/>

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～12:30	●	●	●	●	●
14:00～16:30	—	●	—	●	—

リハビリは月～金、毎日午前・午後ともに行っております。
※当院は予約制となっております。（土・日・祝日休診）

予約専用ダイヤル（平日8:45～17:00）
TEL.011-729-4154



■住所／札幌市北区北13条西2丁目2-1
■電話番号／011-729-1154